

科目ナンバリング		U-LET24 36731 LJ36									
授業科目名 <英訳>		東洋史学(特殊講義) Oriental History (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名		人文科学研究所 教授 矢木 毅			
配当 学年	3回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2019・ 後期	曜時限	木1	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目		朝鮮史詳説(古代篇2)									
【授業の概要・目的】											
朝鮮半島に展開した諸部族・諸国家の歴史を概観し、古代における政治・社会の特質について考察する。漢文史料の読解能力を高めるとともに、東アジア世界(特に中国史)との連関のなかで朝鮮史への理解を深めることを目的とする。											
【到達目標】											
基本史料(漢文)を読解して平易な現代日本語で説明する能力を養う。また、その史料の背景となる政治や社会の状況を理解し、その時代相を現代社会との対比において説明する能力を養う。											
【授業計画と内容】											
1. 百濟遺民の動向 2. 高句麗遺民の動向 3. 新羅の「三韓」統一 4. 渤海と日本 5. 唐・平盧軍と渤海・新羅 6. 新羅の骨品制 7. 新羅の骨品制(続き) 8. 張保臯と円仁 9. 張保臯と円仁(続き) 10. 新羅海賊の出没 11. 新羅末の群盜 12. 崔致遠の帰国 13. 崔致遠の帰国(続き) 14. 唐朝の滅亡と新羅 15. まとめ(史料講読)											
【履修要件】											
中国古典文(漢文)の基礎的な読解能力(高等学校履修程度)を身につけていることが望ましい。											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
成績評価は平常点によって行う。平常点は予習課題への取り組み、参加態度、および授業時の質疑応答等によって総合的に評価する。											
----- 東洋史学(特殊講義)(2)へ続く -----											

東洋史学(特殊講義)(2)

[教科書]

使用しない
講読史料、レジュメ等のプリントを事前に配布する（一週間前の授業時に配布）。

[参考書等]

（参考書）

李成市ほか『朝鮮史1』（山川出版社）ISBN:9784634462137

井上秀雄『古代朝鮮』（講談社）ISBN:9784061596788

矢木毅『韓国・朝鮮史の系譜』（塙書房）ISBN:9784827331110

（関連URL）

<http://db.history.go.kr/>(韓国史データベース(韓国・国史編纂委員会))

[授業外学習(予習・復習)等]

配布プリントを事前に予習しておくこと。特に漢文史料を訓読できるようにしておくこと。

（その他(オフィスアワー等)）

講義を基本とするが、講読・演習の要素も加味する。受講生諸君の積極的な取り組みを期待する。

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。